

(様式第4号)

## 上田西部地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田西部地域協議会
2 日時	令和元年12月10日 午後7時00分から8時00分まで
3 会場	西部公民館 第5学習室
4 出席者	五十嵐委員、石塚委員、小市委員、渋谷委員、菅沼委員、瀧澤委員、竹内委員 田畑冴子委員、田畑裕康委員、塚本委員、堀内委員、宮崎郁男委員、宮崎昌子委員、 宮島委員、向山委員
5 市側出席者	【事務局】滝沢西部地域振興政策幹、内藤地域内分権推進担当係長、 片山地域内分権推進担当主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年1月16日

協 議 事 項 等

- 開会
- 会長あいさつ
- 会議事項
  - (1)地域協議会の見直し(案)にかかる意見書に対する回答について  
事務局より回答書を基に説明
  - 以下、質疑応答

(委員) 今期の地域協議会の委員に選出され活動してきたが、並行してまちづくりの会の役員があり、両方となると会議の回数が多い。来期の方を同世代から選出するのは難しい。現実問題、若い方の選出をするにも地域協議会とまちづくりの会、両方の委員としての活動は負担である。

(委員) 来期も夜の会議のままで良いのかも含めて検討したらどうか。

(会長) 昼の出席が難しいということで夜になった経緯もある。委員数は20人以内となっているため、個人依頼の再選が難しいのであれば、委員数自体を検討しても良いのかと思う。

(事務局) 団体推薦が16名、個人依頼が4名。確かに個人依頼の方には地域協議会の委員をお願いするわけですが、まちづくりの会については、事務局では判断できない。委員数は、公募の委員の方も含めての人数で検討になる。来期の推薦団体などありましたら、教えていただきたい。

(会長) 15名程度で良いのではないか。他の協議会でも20名選出できないのではないか。

(事務局) 地域の実情により選出できない可能性もある。

(委員) 目的を持ち地域課題を解決するにはどうするかも考えながら、決めていかなければならない。

(会長) 今後、20名確保するのは難しい時期になっている。新たに推薦する団体があるかにもよるが、15名程度を目指して検討するというようお願いしたい。

(2) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について

地域振興政策幹から資料を基に説明

・以下、質疑応答

(委員) ①に「災害に強く、安心して暮らせるまちづくり」を順序変更して入れてもらった。まちづくりの会でも取り組んでいる内容もある。今回の台風第19号により災害を身近に感じた。

(会長) 優先順位というわけではないが、トップに持ってくるということですね。まちづくりの会の防犯防災部会の重要性を再認識した。答申として進めていただきたい。

(3) その他

- ・まちづくり講演会の案内について
- ・西部地域協議会だよりの発行(案)について

4 閉会